

令和4年度 わかば福祉会 基本方針

1. 基本方針 ―「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして―

わが国は、少子高齢化と人口減少が進み、家族構成や地域の姿も大きく変化してきている。そのような中、地域のつながりの希薄化が進み、地域や家庭の養育力の低下等により育児、介護、障がい、貧困等の多様化・複雑化した問題を抱える世帯が増えており、特に子どもを取り巻く環境は、地域から孤立し、子育てに対する不安世帯の増加、児童虐待や子どもの貧困の増加など、その対応が大きな課題となっている。これまで増加し続けた保育所の利用児童数も令和7年には横ばいになることが見込まれている。

新型コロナウイルス感染症による社会的影響が長期化する中であっても、次代を担うすべての子どもたちの成長を支えるため、改めて子ども主体の保育のあり方を模索し、実践することが求められている。

「こども家庭庁」の創設に向けた検討や児童福祉法の改正、公定価格の見直し等、国の子ども政策は大きな転換を迎えている。制度動向を注視しつつ、子ども・子育て支援の「量的拡充」と「質の向上」を実現するため、保育士・保育教諭等の処遇改善について、処遇改善加算Ⅱを含めた賃上げにかかる恒久的な財源の確保と、喫緊の課題である人材の確保・育成・定着を実現するための施策の拡充について、継続的に働きかけを行っていくことが重要である。

併せて、富山県幼児教育センターが実施する幼児教施設訪問研修の活用や、努力義務とされた福祉サービス第三者評価制度についても、会員保育所・認定こども園自らの保育の質の向上に向けて積極的に取り組むとともに、地域の子育て支援を担う社会福祉法人立の保育所・認定こども園は地域の様々なニーズに応えるべき「地域における公益的な取組」についてもその取り組みを積極的に発信していくことが求められる。

このような状況の中で、保育関係者には、地域のすべての子どもと子育て家庭への支援が一層求められるとともに、新たな時代における保育の専門性を活かした保育所・認定こども園としての機能と役割、社会的な使命を的確に捉え、さらに保育を発展・充実させていく力量が求められている。

他方、こども園の最大の危機は人材不足である。引き続き「保育士の処遇改善」に取り組むとともに、「保育士等の人材確保」「こども園での働き方改革」が求められている。

富山県政においては新田知事のもと「総合計画の見直し」等真価がとわれる。また、藤井裕久富山市長が初めての富山市予算が作成され、スマート市政が歩み始めている。

わかば福祉会は富山県幼児教育センターや富山市社会福祉法人連絡協議会とともに「質の高い幼児教育」の実現と地域共生社会実現をめざす一翼として、地域における公益的な取り組みに積極的に取り組み、社会福祉法人としての役割を発揮するものである。

当法人は、常に「親子の幸せに貢献する」ために何をなすべきかを考え、各種事業に邁進するものである。

重点① 子ども・子育て支援新制度や社会福祉法人改革、自然災害などの被災地支援など社会の要請や地域ニーズへ対応した保育の取り組みや事業等の展開をすすめる。

② 子育て関係者など広く県民や地域社会に向けて養護と教育が一体となった「保育」の機能・役割についての理解を広げる取組を進める。

- ③ 地域において、保育所が中心となり「保育の出前」活動に積極的に取り組み、子育ての喜びや楽しさを伝えるとともに、子育てニーズや問題発見、発掘に努めるとともに、各種団体との連携により解決を図るよう支援する。
- ④ 幼保連携型認定こども園保育要領を積極的に実践し、学校教育との連携を進めます。「幼児教育センター」と一体となって、幼児教育の質の向上をめざす。
- ⑤ 保育ソーシャルワークの研修等を通じて、相談援助技術の向上を図る。
- ⑤ 認定こども園等の自己点検や第三者評価の仕組みを利用した保育の質の向上へ取り組む。
- ⑥ 富山市認定こども園協議会の強化を図るとともに富山県保育連絡協議会の事業の連携を図る。

2. 会 議

- (1) 評議員会・理事会 必要回数

令和4年 6月（令和3年事業報告、決算等）

令和5年 3月（令和4年度補正予算、令和5年度事業計画、予算等）

3. 役員会等

- (1) 施設代表者会議 【原則として月1回開催】

- (2) 監事会 【期日：6月（令和3年度事業報告及び決算監査）】

- (3) 経営委員会及び研修委員会

- ① 経営委員会 【随時開催】組織基盤強化・体制整備、等組織全般の強化、推進

- ② 研修委員会 【随時開催】研修会等の企画、運営

- (4) 放課後児童健全育成事業運営委員会【クラブごとに年1回実施】

- (5) 第3者委員会（各保育園単位）

4. 事業内容

- (1) 法人内研修の充実

- (2) 8園（わかば保育園、はりはら保育園・しんでん保育園・石金こども園、下堀こども園、わかばにこにこ園、きぼう保育園、わかばさくらんぼ園）の協力体制の確立

- (3) 保育事務、保育打合せ、記録等就業時間内業務遂行をめざす

- (4) 未来委員会活動の推進

- (5) 事業規模を拡大し、安定経営をめざす

- (6) 「保育の出前」の推進

- (7) 「14歳の挑戦」等次世代の子育ての担い手養成や子育てボランティアの受入れと育成

- (8) 保育教諭等の人材の確保・定着・育成

- ・「新人保育教諭の家賃補助の創設」

- ・「長期雇用臨時保育教諭の処遇の抜本的改善」

- ・新人研修の強化

- (9) 個配・医療的ケア児の基本方針の確定

- (10) 給食の自主献立の推進

5. 環境の整備

- (1) わかば学童クラブ堀川園の建て直しと堀川園Ⅱ（仮名）の創設
- (2) わかばにこにこ園の防水・外壁塗り替え
- (3) しんでん保育園トイレ補修
- (4) はりはら保育園給食室床補修
- (5) 下堀こども園の病児・個配・医療的ケア保育室の基本設計と予算要望
- (6) はりはら保育園建て替えの原案

6. 表彰の推薦

富山市認定こども園協議会、県社協会長表彰、全保協会長表彰等について、保育所運営及び本会事業貢献者等の推薦を行う。

7. 市と県の保育組織・経営組織との連携、協働関係の推進及び関係行政との連絡調整、地域子育てネットワーク構築のため地域関係機関・組織との連携、協力を進める。

事務局 基本方針

－効率的で未来を築くチームワークの良い事務部の確立－

1. 運営体制

- (1) 法人の一体的運営・行政対応の一元化
- (2) 諸規定の法令遵守（改定・新設を含む）
- (3) 発令・契約業務の厳守、円滑化
- (4) 広報・宣伝業務の遂行
- (5) 中長期計画の策定
- (6) BCP（事業継続計画）の策定
- (7) その他必要な業務

2. 労務管理

- (1) こども園等の働き方改革の実現、業務改善
- (2) 給与業務の正確・期限厳守・円滑化
- (3) 広域的な人材確保方策の推進
- (4) 勤怠管理の ICT 化
- (5) その他必要な業務

3. 財務管理

- (1) 財政基盤の強化
- (2) 月次会計の迅速化
- (3) 起案・支払業務の ICT 化
- (4) その他必要な業務

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現の為に	☆保育の質の向上をめざして☆ 各クラスリーダーを中心に保育の現場の中で、共に切磋琢磨し今まで積み上げてきたスキルをさらに確実なものとしていけるよう連携を大切にしていきたい。また、一人一人の子どもの姿・心に寄り添い、主体的に遊べる環境設定、日々の生活や行事の中での育ちのねらいを丁寧に考えていく。子どもも職員も“楽しい”と思える保育園を目指していく。 ☆保護者とともに☆ 見守りが必要な家庭、1人親家庭等様々なケースへの専門的対応が必須であるが、すべての保護者へ子育ての楽しさを伝え、思いを共有し寄り添う事で保護者自身の子育ての力を引きだしていく。
2、施設の役割・あり方	☆地域への貢献と関係機関との連携 高齢者施設に訪れたり、知域の高齢者サロンに出向いたりすることはできないが、新たな連携を模索する。また富山市が実施する「わがまち・わがごと・まるごと地域モデル事業」は継続しているため、地域の良さ、課題を話し合う事で、園として貢献できることを考えていきたい。小学校との連携や個別に配慮が必要な子どもの育ちを大切に、保健センターや恵光学園、県リハ等との連携継続、その他見守り家庭等、市役所や児童相談所との情報共有を強化していく。
3、人材育成・研修	☆育ちあう職員集団に☆ 職員間のコミュニケーションを大切に信頼関係を構築していく。また、学年会議や部門会議、各種会議・ゼミをなどの持ち方を工夫し、職員間で前向きな意見が言いやすい風通しの良さと、共感することを大切にしていく。 ☆リーダーの育成と研修制度 代表者会議をはじめ、各部門の現状や課題を話しあう機会を多く持つことで業務に対する役割を確認しリーダーシップを発揮できるようにする。互いの保育観や職員の思いを代弁することに繋げていく。各職員が必要なスキルに応じた研修に参加できるよう配慮する。 オンライン研修を取り入れ、正規以外の職員や他職種の職員にも学びの機会を設けていく。
4、働き方改革と処遇改善	☆働きやすい職場環境にするためのさらなる工夫☆ 職員の子育て、介護など家庭の事情を配慮し、多様な働き方があることを職員間で理解、尊重しフォローしあえる職員集団でありたい。また、業務の効率化や行事内容の見直しを行い、事務時間の確保とノンコンタクトタイムを基本に、確実に休憩をとる事、年次休暇取得率向上に努めたい。また日々の教育・保育の振り返りの時間がとれるようにしていく。 ☆にこにこ園との連携 連携園として引き続き、協力体制の強化を図る。（柔軟な人員配置や行事の参加、職員間の交流、進級等を見据えた交流、会議内容の共有など）
5、施設改修等	☆小さな改善の積み重ね 用務会議の実施高所等清掃が行き届かない箇所の定期的に業者委託。 ☆防犯・災害対策の強化 災害用品の備蓄をする。防犯カメラ増設。

令和4年度 行事予定表

わかば保育園

行事名	日程(予定)	参加クラス
進級式	4月1日(金)	幼児クラス
入園式	4月6日(水)	新入園児、途中入園児
春の遠足(年長・年中)	4月20日(水)	年長
	4月21日(木)	年中
年長お泊り保育	5月12日(木)～13(金)	年長
春の遠足(年少)	5月27日(金)	年少
保育参加	5月23日(月)～5月27日(金)	乳児クラス(各クラスを5グループ分散) 父母の会総会(書面決議)
保育参観(父母の会総会)	6月6日(月)～6月10日(金)	幼児クラス(各クラスを5グループ分散) 父母の会総会(書面決議)
竹馬作り(2部制)	7月3日(日)	年長
夏祭り	7月12(火)13日(水)	全園児
同窓会	8月13日(土)	卒園児(1・2年生)
年中ナイト保育	9月2日(金)	年中児
運動会	10月1日(土)	幼児クラス
2園合同いもほり	10月6日(木)	年長
遠足(2歳児)	10月12日(水)	めろん組親子
	10月13日(木)	ぶどう組親子
秋の遠足(幼児)	10月20日(木)	幼児クラス
幼児保育参加	10月24日(月)～28(金)	幼児クラス(各クラスを6グループ分散)
生活発表会(幼児)	12月10日(土)	幼児クラス・2歳児クラス
雪遊び遠足(年長)	1月下旬予定	年長
ねはんの集い	2月15日(水)	幼児クラス
お別れ会	3月10日(金)	全園児
卒園式	3月18日(土)	年長

- ★運動能力測定は、6月と10月に実施(幼児クラスのみ)
- ★健康診断・歯科検診・はどちらも春・秋に各1回実施
- ★眼科検診・視力検査は春1回、視力検査は春・秋に各1回実施(視力・聴力は満3歳以上)
- ★身体計測は月1回実施
- ★検尿は年1回
- ★誕生会は月1回実施
- ★避難・災害訓練(火災・災害)は月1回実施、不審者対応避難訓練は年3回実施
- ★交通安全指導は月1回実施
- ★体育指導は月2回実施(3歳以上児のみ)

令和4年度 基本方針 はりはら保育園

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現の為に	※保育の質を高めよう これからの時代を生きていく子ども達に私達保育者ができること・求められる力とは何かを考えながら、質の向上に繋げていく。子ども達の「育ち」を中心において子ども達一人一人の興味・関心に目を向け、子ども達にとって必要なものへの視点を丁寧に捉えていく。子どもの気持ちに寄り添い人間関係の学びに繋がる関りを大切にする。ベテラン・中堅・若手が思い思いに子ども達の事を語りあい、保育を共有し、お互いの良さに気づき認め合い、高め合いながら共に育ちあう職員集団を目指していく。 ※保護者とともに ・保育理念の「親子の幸せに貢献する」の原点に戻り保護者の「子育て力」を育み支えるために、子どもの育ちやその意味を丁寧に伝え、共に喜び合う事を大切にする。 ※SDG sの取組みを目指して ・自然を大切にすることや人権を守ること生活を守ることなど、子ども達と一緒に保育の中での取り組みを考えていく。
2、施設の役割・あり方	※地域の子育て支援の場としての役割強化 ・保育園の魅力を発信していきながら支援の場として役割を強化する。 ※地域との繋がりを大切に連携を深める ・幼保小の連携を密に園だよりを配布したり、小学校の先生方に保育の様子を見学したり体験できる場を設けたりして園の様子を知ってもらう。 ※針原地区唯一の幼児施設としての役割強化 ・富山県リハビリテーション病院、北保健福祉センターとの連携はもちろんだが、小学校との連携もさらに深め、子どもの発達を多方面から支援していく。
3、人材育成・研修	※先生たちも「主体性」を育て心をとくさん動かそう！！ ・「主体性」を育てる保育のあり方・インクルーシブな保育について、学びを深めていく。 ※リーダーの育成 昨年に引き続きリーダー会議（副主幹以上）を1学期1回、部門リーダー会議（主幹以上）を2ヶ月に1回程度開催する。課題や議題に対する意見を持ち寄り、話し合う中でそれぞれが自分の役割を自覚し、リーダシップを発揮できるようにする。 ※おおいに語り合う会議・ゼミにしよう ・保育の振り返りを通して子ども達の育ちや何に夢中になっているのか心が動いている姿を捉え、保育の語り合いを大事にしていく。
4、働き方改革と処遇改善	※ノンコンタクトタイムの実現 ・書類時間（事務時間）以外に、思いを共有するためのノンコンタクトタイム取得ができるようにしていきたい。 ※有給休暇の積極的取得推進 ・継続的に計画的な有給取得をはかる。また土日を含めて一人1回4～5連休を取得する。
5、施設改修等	※防犯・災害対策の強化 ・災害用品の備蓄をする。防犯カメラ増設。 ※園舎等の整備 ・築年数が古く、様々な部分に支障が出てきているが、修繕するところは修繕し園舎を大切にしていきたい。 ① 2階幼児クラスの床の貼り替え②クロス（壁紙）の貼り替え ③ エアコン取り換え④園庭の除草⑤網戸・日よけの設置

令和4年度 年間行事予定

はりはら保育園

行 事 名	予定月日	参加年齢
入園式	4月6日（水）	新入園児
進級式	4月7日（木）	年長児・年少児
年長春の遠足	4月27日（水）	年長児
年中春の遠足	5月11日（水）	年中児
年少春の遠足	5月12日（木）	年少児
年長お泊まり保育	5月26日（木）～27日（金）	年長児
個別懇談会	5月30日（月）～6月8日（水）	全園児
1歳児・2歳児保育参観	6月9日（木）～10日（金）	うさぎ・ぱんだ
	6月15日（水）～17日（金）	くま・きりん
親子竹馬づくり	6月25日（土）	年長親子
夏祭り（おまつりごっこ）	7月5日（火）～6日（水）	全園児
同窓会	7月30日（土）	卒園児（1・2年生）
年中お泊まり保育	9月9日（金）～10日（土）	年中児
2歳児保育参観（運動あそび）	9月15日（木）	2歳児・保護者
運動会	10月1日（土）	年長児・年中児
3歳児運動会ごっこ	10月6日（木）	年少児・保護者
2歳児遠足	10月7日（金）	2歳児
年少秋の遠足	10月12日（水）	年少児
年中秋の遠足	10月13日（木）	年中児
年長秋の遠足（来拝山登山）	10月14日（金）	年長児
焼き芋パーティー	10月27日（木）	全園児
年長個別懇談会	11月1日（火）～10日（木）	年長児
年少・年中生活発表会	12月2日（金）	年少・年中児
年長生活発表会	12月9日（金）	年長児
年長冬の遠足	1月12日（木）	年長児
年長クラス懇談会	1月19日（木）	年長児
2歳児保育参観（ごっこあそび）	1月20日（金）	2歳児・保護者
お店屋さんごっこ	2月15日（水）～16日（木）	幼児
お別れ会	3月10日（金）	幼児
卒園式	3月18日（土）	年長児・年中児

誕生会 月1回 避難訓練（火災・災害） 月1回 不審者対応訓練 年4回

交通安全指導 月1回 年長児活動 鍵盤ハーモニカ教室（月1回）

幼児参加活動 体育指導（月1回） 内科検診・歯科検診 年間2回 眼科検診 年間1回

令和4年度 基本方針 しんでん保育園

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現の為に	※保育の質の向上をはかろう - 子どもの主体性を尊重し、子ども達一人一人の思いや子どもが持つ面白さを感じながら、保育者自身も主体的に保育できる環境を目指していきたい。またあそびを中心とした保育をする中で子ども達のところが動く体験、笑顔が輝く活動が増えるよう、保育環境を工夫したり見直したりしていく。 - 子ども達一人一人が違うように、保育者も一人一人違い、個性がある。それぞれの保育者の良さや持ち味が活かされ、お互いに支え合う事のできる職員集団を目指す。 ※保護者ととともに - 子どもの育ちを保護者と共に喜びあえるよう寄り添い、安心して預けてもらえるよう話しやすい雰囲気づくりを心掛ける。その中で、子育ての楽しさを共有し、保護者の子育て力を育み支えていく。
2、施設の役割・あり方	※地域との交流・連携 - 定期的開催される学校運営委員会（コミュニティスクール）への参加及び、月1回の学習支援活動（学びの庭）への職員参加の継続。 - 同じ校区内にある幼稚園との交流・連携を図るとともに、保内地区民生委員・児童委員の方、町内の方との連携を密にする。 - 小学校、県リハ、恵光学園、八尾保健センター、児童相談所等との連携を強化し、子ども達の発育を多方面から支援していく。（個別配慮児、見守り家庭等の対応含む）。 - 地域ボランティアの方の協力により園舎隣で稲作・野菜作り体験を行う。それを「食育」、「SDGs」にもつなげていく。
3、人材育成・研修	※育ち合い・認め合う職員集団に - 伝えあう事を大切に、日々子ども達の事を語り、「これってどうして？」「こんな時どうしたらいいの？」などの疑問はその都度話し合い、解決しながら子どもへの共通理解を深めることができる職員集団を目指したい。その中で困った時にはフォローし合い、職員一人一人がリーダーシップを発揮できるような環境を作っていく。 - 個別配慮児支援担当者を中心に、関わり方・支援の方法・行事への参加などについて話し合い、気にかけていきたい子たちへの理解を深め、インクルーシブ保育の実現に向けて取り組む。 - 各クラス会議・フロア会議・給食会議・リーダー会議などを定期的開催し、保育観の違う中でも、同じ方向を向いて保育できるように会議内容の充実を図る。
4、働き方改革と処遇改善	※より働きやすい職場環境を目指して - 事務時間確保と保育の準備時間の効率化を図る。 - 年次休暇取得率前年度比アップを目指す。 - 会議時間の工夫（資料を先に配布し意見を持ち寄るなど、時間短縮を図る）。 - 多様化した働き方の職員がいる事について相互理解を深める。
5、施設改修等	※安全・安心の見直し・改善点 - 倉庫増設（収納・片付け）物品を大切に扱うように整えていく。 - 幼児トイレ床の修繕 - 遊戯室、職員室のエアコンの入れ替え

令和4年度 行事予定表

しんでん保育園

行事名		日時(予定)		お弁当	参加(園児)								参加(大人)		その他
					全園児	年長	年中	年少	ばんだ組	こあら組	りす組	ぺんぎん組	保護者	祖父母	
進級式		4/1	(金)			○	○	○							
入園式		4/6	(水)			○							★		新入園児
保育参観・保護者会総会		4/22	(金)		○								各家庭1名		
クラス懇談会(お泊まり保育説明会)		5/10	(火)	✳									年長		
春の遠足		5/13	(金)			○幼児クラス									
ファミリーデー		5/27	(金)		○										
花の苗植え		6/1	(水)			○									民生委員さん
年長お泊まり保育		6/10～6/11	(金)～(土)	✳		○									
クラス懇談会	年中児	6/16	(木)										年中		
	年少児	6/8	(水)										年少		
	ばんだ組	5/24	(火)										ばんだ		
	こあら組	5/26	(木)										こあら		
	りす組	5/27	(金)										りす		
祖父母参観		6/17	(金)			○	○	○					ぺんぎん		
夏まつり		7/9	(土)		○								★		親子サークル
同窓会		8/4	(木)			○								年長	卒園児
ナイト保育		9/2	(金)	✳			○							○	
運動会		9/24	(土)		○								★		親子サークル
いもほり		10/6予定	(木)			○									
秋の遠足	年少児	9/28	(水)	✳				○							
	年中児	9/29	(木)	✳			○								
	年長児	9/30	(金)	✳		○									
来拝山登山		10/14	(金)	✳		○									
球根植え		11/2	(水)				○								民生委員さん
生活発表会予行練習(祖父母見学)		11/30	(水)			○	○	○							
生活発表会		12/3	(土)			○	○	○							
観劇の会			(土)		○										(親子サークル)
保寿会の方とのふれあい交流会		1/13	(金)			○									地域
冬の遠足		2/10	(金)	✳		○									
ひなまつりの集い(独居高齢者招待)		3/3	(金)		○										
お別れ会		3/15	(水)		○										
ありがとうの会		3/10	(金)			○								年長	
卒園式		3/18	(土)			○							年長		

◎内科検診・歯科検診は春、秋に各1回実地 眼科検診は春1回実地

◎視力検査・聴力検査は春、秋に各1回実地 ◎検尿検査は年1回(4月)

◎身体計測は月1回実地 ◎運動能力測定は5月と10月に実地(幼児クラス)

◎災害避難訓練・交通安全指導は月1回、不審者対応避難訓練は年3回実地

◎体育指導は月1回(幼児クラス)

◎(年中児)絵画教室(幼児クラス)お話の会 ←5月より月1回

◎個別懇談会は春と秋の年2回

★・・・は保護者・祖父母参加行事です。(自由参加)

✳・・・は弁当をお願いします

※新型コロナウイルスの感染状況により変更する場合がありますのでご了承ください。

令和4年度 基本方針

石金こども園

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現の為に	☆日々の教育・保育を大切に、振り返りも大事に☆ 日々、一人一人の子ども達に寄り添う保育をしてきている職員に感謝している。また、体を動かして遊ぶ大切さを職員が理解し、積極的に取り入れてくれている。今年度はそれを踏まえ、子ども達の姿から出発する教育・保育を大切にしていきたいと思っている。そこで、昨年度に引き続き、月間指導計画を作成する時間《通称月案会議》を保証し、自分たちの教育・保育を振り返り、そこから、どのように生活や遊びを発展していったらいいのかを考え、実践していけるように話し合っていきたいと思っている。また、振り返りの一環として片付けや整理整頓も怠らないように、働きかけていきたい。 個別に配慮が必要な子どもが各クラスにいるのが現状である。今まで積み上げてきた様々な対応を職員で共有し、専門機関とも連携しながら、個別配慮児を含めたクラスの子どもの生き生きと園生活を送れるよう、園全体で支援できる体制を整えていきたい。
2、施設の役割・あり方	☆地域とのつながりと専門機関との連携☆ 令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、地域の会合や行事がほぼなかったため、地域の方と顔なじみになる機会が持てなかった。令和4年度もどこまで開催されるかわからないが、積極的に会合や行事に参加し、その中で課題を見出し、石金こども園でできる地域貢献を考えていきたいと思う。 コロナ禍が影響しているのか今年度も虐待等の家庭的問題が起こりうる可能性がある。民生委員さんや児童相談所等のネットワークを大事にし、各家庭の事情を把握して、適切な援助ができるようきめ細やかに対応していきたいと思っている。
3、人材育成・研修	☆支え合いの職員集団に☆ 石金こども園も民営化5年目を迎え、職員同士の距離が近くなり、同僚性が高まり、チームワーク良く支え合える雰囲気が出てきている。しかし、若手職員のみならず、教育・保育に自信が持てない職員もあり、それぞれが一人ぼっちにならないようチームで支える体制の構築が必要である。そのためには、副園長・主幹保育教諭・エリアリーダーとの連携を図り、職員の困り事を早めにキャッチし、対処するように心がけていきたいと思っている。また、全職員の参加の昼礼・学年会議・クラス会議・エリア会議・給食室会議・環境コーディネーター会議等を引き続き定期的に行い、連携を図っていきたい。今年度こそ園内研修を臨時・パート職員の方と一緒に、職員同士の意思疎通を図り、共通理解のもと、より同じ方向を向いて教育・保育ができるようにしていきたいと思っている。
4、働き方改革と処遇改善	☆より働きやすい職場環境と感謝の気持ち☆ 様々な家庭の事情を抱えている職員がいるのが現状であり、職員一人一人が長くやりがいを持って働き続けられるよう、それぞれに合わせた働き方を提案できるようにしていきたい。また、年次有給休暇の取得や事務時間の確保は、働きやすい職場となるキーポイントではあるが、職員の協力なくしては実現しないのが現状である。そこで、職員同士の「お互いさま」という思いと、「ありがとう」という感謝の気持ちを伝え合うことを大事にして、より気持ちよく働ける職場を目指し、子どもも職員も笑顔があふれる園にできたらと思っている。
5、施設改修等	☆日々の安全対策と遊びの環境の整備☆ 今年度は大きな修繕等は予定していないが、日々の安全点検から見えてきた修繕や改善をしっかりと行っていきたいと思っている。また、より遊びが発展するように、必要な遊具を購入したり、園庭の築山が崩れてきているので、もう少し大きな山にし、より楽しく遊べるようにしていきたいと思っている。

令和4年度 石金こども園 行事予定表

行事名	日程	対象クラス
進級式	4月7日(木)	A. 年長児・B. 年中児・C. 年少児
入園式	4月8日(金)	新入園児・保護者(2部制)
保護者会総会	書面にて	保護者会総会：全園児
春の遠足(年少)	5月17日(火)	C. 年少児
春の遠足(年少)	5月18日(水)	C. 年少児
春の遠足(年少)	5月19日(木)	C. 年少児
春の遠足(年長・年中)	5月20日(金)	A. 年長児・B. 年中児
プラネタリウム(年長児)	未定	A. 年長児
立山少年自然の家	(ばら) 6月16日(木)・(ふじ) 6月21日(火)	A. 年長児
夏祭り	未定	全園児
七夕の集い	7月7日(水)	全園児
保育参加(年中・年少)	7月4日(水)～7月8日(金)	B. 年中児C. 年少児
保育参加(年長)	7月11日(月)～7月15日(金)	A. 年長児
高齢者給食会	未定	A. 年長児
交通安全教室	7月15日(金)	A. 年長児
同窓会	8月2日(火)	卒園児(1年生)
防火教室	未定	A. 年長児・B. 年中児・C. 年少児
防犯教室	未定	A. 年長児・B. 年中児・C. 年少児
個別懇談会	8月29日(月)～9月2日(金)	A. 年長児保護者(全員)・他➡希望者
秋の遠足(2歳児)	9月14日(水)	ちゅうりつぷ
秋の遠足(2歳児)	9月15日(木)	こすもす
秋の遠足(2歳児)	9月16日(金)	さくら
運動会C. あじさい	9月20日(火)	C. 年少児(あじさい)・保護者
運動会C. ゆり	9月21日(水)	C. 年少児(ゆり)・保護者
運動会C. ひまわり	9月22日(木)	C. 年少児(ひまわり)・保護者
運動会A・B	10月15日(土) 予定	A. 年長児・B. 年中児・保護者
秋の遠足A.B.C	10月20日(木)	A. 年長児・B. 年中児・C. 年少児
やきいもパーティー	10月25日(火)	全園児
高齢者給食会	未定	A. 年長児
3歳児生活発表会	11月25日(金)	C. 年少児・保護者
生活発表会	12月10日(土)	A. 年長児・B. 年中児・保護者
2歳児ミニ発表会	12月20日(火)	2歳児・保護者
クリスマス会	12月23日(金)	全園児
新年お楽しみ会	1月13日(金)	全園児
立山青少年自然の家	未定	A. 年長児
節分のつどい	2月3日(金)	全園児
成田山節分会	未定	A. 年長児
ひな祭り会	3月3日(金)	全園児
お別れ会	3月8日(水)	A. 年長児・B. 年中児・C. 年少児
卒園式	3月11日(土)	A. 年長児・保護者

※検尿は年1回

※誕生会は園児の誕生日に各クラスで実施

※避難訓練(火災と災害)は月1回、不審者対応避難訓練は年4回実施

※交通安全指導は月1回実施

※個別懇談会は年1回実施(A. 年長児保護者全員)(他のクラス希望者)

※体育指導は年10回実施(A. 年長児・B. 年中児・C. 年少児)

★予定に変更がある場合は、事前にお知らせいたします。

令和4年度 基本方針 下堀こども園

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現 の為に	・環境を通じた保育。環境を生かしたワクワク・ドキドキする保育の展開 ・養護を基盤とした月齢別の保育を進める。（未満児） ・ものがたり保育の展開 ・こどもの主体性を尊重した保育の推進 ・遊びと生活中心の経験主義教育 ・保護者支援・保育参加を進める。 ・行事はコロナ禍で出来ることを無理なく進める。
2、施設の役割・あり方	・地域の皆さんとともにこども園づくりを進める。
3、人材育成・研修	・新人職員の育成・定着 ・職員集団で研修を進める ・園内研修と園外研修を進める。
4、働き方改革と処遇改善	・事務時間の充実 ・職員配置基準を遵守。
5、施設改修等	・使いづらい処を改善する。
6、その他	

令和4年度 行事予定

下堀こども園

行事	日程	対象クラス
進級式	4月1日（金）	幼児
入園式	4月6日（水）	途中入園児・新入園児
春の遠足（3歳児）	未定	年少
春の遠足（4歳児）	未定	年中
春の遠足（5歳児）	未定	年長
内科検診（春・秋）	未定（PM）	2歳児以上
歯科検診（春・秋）	6月16日（木） 10月20日（木）	2歳児以上
眼科健診	未定	幼児
七夕の集い	7月7日（木）	幼児
プール開き	7月8日（金）	幼児
夏季午睡	7月11日（月）	年中・年長
夏まつり	未定	全園児
幼児交通安全教室	9月9日（金）	幼児
運動会	10月8日（土）	
2歳児遠足	未定	
秋の遠足（幼児）	未定	
生活発表会	12月3日（土）	幼児
2歳児発表会	未定	2歳児
クリスマス会	12月23日（金）	全園児
新年お楽しみ会	1月13日（金）	全園児
節分の集い	2月3日（金）	全園児
ひな祭り会	3月3日（金）	全園児
おわかれ会	3月10日（金）	年長・年中
卒園式	3月18日（土）	年長・年中
修了式	3月24日（金）	幼児

令和4年度 基本方針 わかばにこここ園

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現の 為に	<u>◎安心、安全、家庭的な雰囲気大切に</u> 新メンバー体制でのスタート。子ども達にとって居心地の良い空間となるよう、まずは職員同士のコミュニケーションを大切にしていける。小規模保育の良さを活かしながら、子ども主体の丁寧な保育を心がける。職員全体で子どもの成長を喜びあい、ラベル付けすることなく一人一人の個性を大切に、日々の温かな会話を大切にしていきたい。 保護者の不安や心配を考慮しながら、少しでも多くの園内情報を発信していけるようスピード感をもって対応していきたい。
2、施設の役割・あり方	<u>◎地域に根ざした暖かい保育園づくり</u> 神宮寺にお参りの方や地域の方、業者さんの訪問や電話対応など、職員一人一人が明るくきちんと対応することを心がけていきたい。又、基本的な事ではあるが、職員の言葉遣いや身だしなみにおいても再度確認し、イメージを大切にしていきたい。 施設見学の親子は緊張しながら訪問される方もいるので、温かく迎え入れ、一時保育や支援センターの存在を知らせながら情報提供を心がけたい。
3、人材育成・研修	<u>◎0、1、2歳児一人一人の『らしさ』を追求する</u> 新人保育士もいる中で、職員全体で乳児保育の学びを深める機会を積極的に行っていきたい。子どもの月齢にあった対応は、発達の先取りをするということではなく、子どもに寄り添った関わりをするということをもっとに取り組んでいく。又、「させなきゃいけない」という誤った保育とならないよう話し合っていきたい。その中で、子ども一人一人の「らしさ」を認め、「その子の良さ」として見守っていけるような雰囲気づくりをしていきたい。又、職員一人一人の気づきやアイデアを活かし、園全体で楽しみながら、達成感と自信に繋げていけるよう盛り上げていきたい。
4、働き方改革と処遇改善	<u>◎様々な働き方と効率の良い仕事</u> 職員の様々な働き方を理解し、協力しながら働きやすい環境を整えてく。又、体制に困ったときは、わかば保育園職員と連携を図り、互いに補っていききたい。事務時間のとり方を工夫し、効率の良い仕事ができるように配慮する。又、年次有給休暇は計画的にとれるようにする。
5、施設改修等	<u>◎保育を充実させるための環境作り</u> 片づけが苦手な職員も整理整頓がしやすいよう、棚や押し入れの収納を工夫していく。 園舎の整備：外壁塗装、屋上の防水工事

令和4年度 行事予定

わかばにこにこ園

4月	お花見散歩	全園児
6月	クラス懇談会	全保護者
7月	七夕の集い	全園児
	水遊び	全園児
8月	夏祭り	全園児
	保育参加	1. 2歳児
9月	親子遠足	1・2歳児親子
	保育参加	0歳児
10月	にこにこ運動会	全園児
	ハロウィンパーティー	全園児
11月	園外保育	うさぎ組
12月	クリスマス会	全園児
1月	新年お楽しみ会	全園児
2月	節分の集い	全園児
	お店屋さんごっこ	全園児
3月	ひなまつりの集い	全園児
	ありがとうお別れの会	全園児

※誕生会は個人にあわせて各クラスで実施

※健康診断・歯科検診はどちらも春・秋に各1回実施

※眼科検診は春1回

※身体計測は月1回実施

※検尿は年1回(4月)

※避難訓練(火災と災害)は月1回、不審者対応訓練は年4回実施

※交通安全指導は月1回

※個別懇談会(春は希望者のみ・冬は2歳児のみ)

令和4年度 基本方針 きぼう保育園

項目	ねらい・重点施策
1、質の高い保育の実現の 為に	1、保育の進め方 ・小人数ならではの家庭的保育を継続して行う。 ・子どもひとり一人に応じたきめ細かい保育を目指す。 (子どもの声をしっかり受け止められるように) ・0.1.2歳児の異年齢の子どもたちがそれぞれの生活に無理のないように過ごす工夫を行う。(人的環境、室内環境等) 2、保護者支援 ・コロナ禍でなかなか送迎時に話は出来ないが、必ず担任が会える利点を生かし、保護者の気持ちや悩みに寄り添い、共に子育てをし、共に育ち合う保育をめざす。(きっぷノートの活用)
2、施設の役割・あり方	1、「ホクタテ」さんとのつながりを大切に ・今は行事等の参加も控えていただいているが、さまざまな協力をいただいている「ホクタテ」さんとの関係を今後も大切につなげていく。 ・ホクタテの食堂の利用の仕方を検討する。 2、地域との交流 ・園庭が無い為、近くを散歩したり、公園に行ったりと出掛ける機会を多く持つ。新しい場所も模索していく。 ・散歩の際は地域の方と挨拶を交わしたり、触れ合いを大切にしていける。
3、人材育成・研修	1、リーダーの育成 ・小さな集団の中で司令塔となるリーダーを中心に、それぞれの役割分担を考え効率的に保育が出来るようにする。 2、会議の充実 ・日々の会話の中から、また定期的に時間を作り職員全員参加で、子どもひとり一人を共通理解していくために話し合いを多く持つ。 3、園内研修を充実する(他の園のオンライン研修等も活用させてもらう)
4、働き方改革と処遇改善	1、年休の積極的取得推進 ・自分の取りたい時に取得できるよう職員体制を考えていく。 2、事務時間の確保・休憩時間の確保 ・事務所・給湯室の環境の見直しをし、職員が時には個別にゆっくり事務時間や休憩を取れるような環境を作る。
5、施設改修等	1、「環境向上事業」の活用 ・遊具や室内環境を見直し、必要な物の購入を検討する。 2、夏の水遊びの体制の改善・工夫(昨年の事例を参考に)
6、その他	1、石金こども園・下堀こども園との連携の強化(役割分担の明確化) 2、福利厚生充実 3、コロナ禍においての衛生面のさらなる強化 4、小規模3ヶ園での連携・情報交換

利用園児数 定員16名(内地域枠5名) 令和4年4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	計
従業員枠		4名		4名
地域枠		1名	2名	3名

令和4年度 行事予定

4月	・入園式 ・お花見	12月	・クリスマス会
7月	・七夕の集い ・水あそび	1月	・新年お楽しみ会
9月	・ミニ運動会	2月	・節分の集い
10月	・遠足 ・ハロウィンパーティー	3月	・ひなまつりの集い ・お別れ会

☆誕生会は個人に合わせて実施

☆身体計測は月1回実施 ☆健康診断・歯科検診はどちらも春・秋に各1回実施 ☆検尿は年1回

☆避難訓練(火災と災害)は月1回、不審者対応訓練は年4回実施

令和4年度 基本方針 わかばさくらんぼ園

ねらい	施策
1、質の高い保育の実現の 為に	☆保育の質を高めよう☆ - 健康と安全に留意し、家庭的な雰囲気の中で温かい保育を目指し、子ども一人一人に応じたきめ細かい保育を目指したい。 0.1.2歳児の異年齢の子ども達がそれぞれの生活に無理のないように過ごす工夫を行い、笑顔あふれる楽しい保育を行いたい。 - ICT化の中で医療機器を用いた【ルクミー午睡チェック】を採用し、「人の目」と「ITの目」の両方で、子ども達の睡眠中の安全を確保し、大切な命を守っていききたい。 ☆保護者支援について☆ - 新型コロナウイルスの影響により、子育ての不安や悩みなどが感じ取れることもあった。これからも保護者の気持ちに寄り添い、共に子育て、共に育ち合う保育をめざし、信頼される園にしていきたい。
2、施設の役割・あり方	☆地域との交流☆ 開園から1年が経ち、さくらビル内の方々やホクタテの方々に可愛がっていただいているのが現状です。これからも施設運営のために風通しの良い関係性を築いていきたい。
3、人材育成・研修	☆職員との信頼関係☆ - 職員の信頼を築く為に、個別面談を多く持ち、心の安定に努めたい。 - 報告、連絡、相談のしやすい雰囲気を作り、職員全員の意思疎通に繋げ、問題点や改善点を職員全体で考え、実行していく。 ☆会議の充実☆ - 乳児保育、保健衛生など職員全体で学びができるようにし、専門性やスキルアップにつながるような研修を行う。 - 会議にはそれぞれが自分の意見を持ち、語り合える雰囲気を作り、有意義な会議となるようにしていきたい。
4、働き方改革と処遇改善	☆年次有給休暇の積極的取得推進（石金からの派遣） ☆事務時間、休憩時間の確保として、『ノンコンタクトタイム』を導入し、Sakuraビル2階にあるワークブースを利用する。子どもから少しの時間でも離れることで、保育の振り返り、保育を豊かにするための有意義な時間としていきたい。
5、施設改修等	☆新設園で、賃貸ということもあり、保育園側からの修繕などとはできないが、ホクタテビルメン事業部の方と細やかな打ち合わせや問題点を話し合える関係性を作っていきたい。 ☆わかばさくらんぼ園は街中にあるため、駐車場の確保が大変難しい。コインパーキング利用で時間制限があることから、遅番等の勤務に支障があることもある。これは今後の問題だと感じている。
6、その他	☆石金こども園の給食室との連携や小規模園同士の情報交換（小規模ならではの遊びの工夫、環境の工夫など）を通して、より良い関係性を築き、子どもの育ちに役立てていきたい。

小規模保育事業A型

わかばさくらんぼ園

設置主体

社会福祉法人わかば福祉会

連携施設

社会福祉法人わかば福祉会 石金こども園

利用定員

定員12名

令和4年4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
定 員	4名	4名	4名	12名
4月入所児童数	0名	4名	4名	8名

令和 4 年度 行事予定

わかばさくらんぼ園

【わかばさくらんぼ園の行事】

行事内容	日程	参加クラス
お花見散歩	4 月 7 日（木）	新規園児と保護者
入園式	4 月 9 日（土）	全園児
クラス懇談会	6 月未定	
七夕の集い	7 月 7 日（木）	全園児
水あそび	7 月 15 日（金）	1, 2 歳児
夏祭りごっこ	8 月 25 日、26 日	全園児
運動ごっこ	10 月 13 日、14 日	全園児
運動会	10 月 15 日（土）	2 歳児
遠足	10 月 20 日（木）	全園児
ハロウィン	10 月 28 日（金）	全園児とホクタテさん
園外保育	11 月 8 日（火）	1, 2 歳児
クリスマス会	12 月 22 日（木）	全園児とホクタテさん
新年お楽しみ会	1 月 17 日（火）	全園児
お店屋さんごっこ	1 月 25、26 日	全園児
節分の集い	2 月 3 日（金）	全園児
ひな祭り会	3 月 3 日（金）	全園児
思い出散歩	3 月 7 日（火）	全園児
ありがとうお楽しみ会（お別れ会）	3 月 23 日（木）	全園児

【保護者が関連する行事】

誕生会	園児の誕生日に該当する保護者を招待し、誕生日会を開催。
個別懇談会	12 月に予定（希望者のみ）

☆災害時対応訓練、交通安全指導は月 1 回実施。不審者訓練は年間 3 回実施。

☆身体計測は毎月計測。

☆検尿は年 1 回、5 月頃の予定。

☆内科検診、歯科検診は春と秋の年 2 回実施。視力測定は満 3 歳のみ実施。

令和4年度 事業計画書

わかば学童クラブ堀川園

元気いっぱいの堀川園。活発な子が多く、集団遊びが盛んに行われる堀川園の風土をそのままに、子ども達の個性が豊かに発揮できるように放課後保育を行っていきたいと考えている。日々の生活の中でトラブルも起こるが、その解決方法を子ども達と一緒に考えることで、子ども達自身で作上げる学童クラブにできたらと思っている。また、新園舎開設に向けての準備年でもあり変化の多い年となる。保護者の要望・相談等にもしっかりと耳を傾け子育ての支援や助言を行えるようにしていきたい。その他小学校との連携・地域の教育・健全育成に貢献できるよう職員一同で取り組んでいきたい。

基本方針 ～安心・安全な学童クラブを目指して～

- 1、 ほっと安心で楽しい学童 ～「ただいま!」「おかえり!」を大切に～
- 2、 小学生の喜ぶ遊びの充実 ～自分たちで考えて工夫しよう～
- 3、 安全な環境づくり ～室内外の環境の見直し・帰り道に気を付けて!～
- 4、 個別に対応が必要な児童に対する適切な関わり ～安心して過ごせる空間に～
- 5、 保護者が安心して就労できる学童 ～何でも話し合える信頼関係を～

年間行事

- 4月 1年生歓迎会（2,3年生が中心となり進める）
 - 5月 春の園外保育（小学校振替休業日に予定）
 - 6月 野菜の苗植え（子ども達と相談して。収穫を楽しみに!!）
 - 7月 夏休み開始・・・いろいろな遊び（水遊び・科学遊び）の体験
 - 8月 夏の園外保育
山びこキャンプ（立山青少年自然の家）
 - 9月 収穫クッキング、親子交流会
 - 10月 ハロウィンパーティー
 - 11月 秋の遠足
 - 12月 冬休み、クリスマス会、大掃除
 - 1月 雪遊び遠足（立山少年自然の家にて）
 - 2月 節分豆まき
 - 3月 お別れ会
- 他、避難訓練（年間4回予定）、誕生会、生活指導（適宜）など

校区別児童数

	1年	2年	3年	校区別合計
蛭川小	14	17	14	45
その他	0	新保1 堀川1 太田1 中央1	堀川南1	5
学年合計	14	21	15	50

令和4年度 基 本 方 針

わかば学童クラブはりはら園

数多くの小学校児童の利用があるはりはら園。違う小学校へ通う児童たちが、落ち着いた雰囲気の中で保育教諭や友だちとのびのびと過ごし、安全で安心して生活できる居場所となるような「第二の家」になる学童にしていきたい。保護者の方々にも安心して預けていただけるよう信頼関係を築いていきたい。また、児童に対して個別に配慮が必要な時は、一人一人に合った対応で関わっていきたい。

～子ども達の放課後と学校休業日の生活を充実したものに

そして保護者の働く権利と家庭生活を守る～

○子どもが安心して心地よく過ごせる「生活の場」になるように

○友だちと一緒にいろいろな事に興味を持って楽しんだり、たくさん体を動かしたりする「あそびの場」となるように

○様々な活動を経験し、自分で考え、友達と協力し合う「学びの場」になるように

○保護者が安心して子育てと仕事等が両立できる「子育ての場」となるように

主な年間行事

4月	新 1 年生歓迎会	10月	ハロウィン仮装パーティー
5月	花の苗植え 園外保育	11月	
6月		12月	クリスマス会
7月	七夕飾り作り 夏休みスタートパーティー	1月	新年お楽しみ会 冬の遠足
8月	学童キャンプ(1泊2日国立立山青少年自然の家) 園外保育 学童祭り ミニ運動会 夏休み楽しかったねパーティー	2月	節分の集い バレンタインパーティー
9月	お月見クッキング	3月	ひな祭り会 お別れ会

令和4年度はりはら園利用校下と登録児童数

	針原	新庄北	大広田	三成	広田	新庄	奥田北	水橋 西部	浜黒崎	合計
1年	7	11	2	3	1	0	1	0	0	25
2年	8	5	0	2	8	2	0	0	1	26
3年	1	1	1	1	1	0	0	1	0	6
合計	16	17	3	6	10	2	1	1	1	57

令和4年度 事業計画書

わかば学童クラブ下堀園

開園5年目を迎え、放課後健全育成事業の重要性は増すばかりある。
今年は堀川園の建て替え工事のため、年度途中より合同保育を実施。
人数が多くなるの安全、円滑な園運営に努める。

基本方針 ～安心・安全な学童クラブを目指して～

- 1、 楽しい学童の創造－施設改善・遊具の補強
- 2、 学童の仲間づくり－挨拶は基本で大事。学習・あそびで育ち合う関係づくりを。
- 3、 保護者ニーズに応える運営
- 4、 個配の子に留意する。

年間行事

- 4月 1年生歓迎会
- 5月 春の園外保育（小学校振替休業日に予定）
- 6月 工作週間
- 7月 夏休み開始、水遊び・スイカ割りなど様々な遊び
- 8月 夏の園外保育
やまびこキャンプ（1泊2日、立山青少年自然の家、保護者ボランティア参加）
- 9月 クッキング、親子交流会
- 10月 ミニ運動会、ハロウィンパーティ
- 11月 秋の園外保育
- 12月 冬休み、クリスマス会、大掃除
- 1月 雪遊び遠足（立山青少年自然の家にて）
- 2月 節分豆まき
- 3月 お別れ会

この他、避難訓練（年間4回予定）、誕生会、生活指導（適宜）など

校区別児童数

	1年	2年	3年	合計
堀川南小	20	17	16	53
その他	0	0	0	